



いきいき仲間たち

声で届ける音訳広報

茂原朗読ボランティア 「みずすまし会」

市が発行している広報もばらなどを音訳してCDを制作し、視覚障がいや視力低下のあるリスナーの方へ配付することを目的に活動している「みずすまし会」が、設立40周年という節目にボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞しました。会員の皆さんは「今回の受賞は長く続けてこられた先輩方の尽力の賜物。カセットテープへの録音からCDを制作する時代への移行などの苦労もあったが、日頃の活動が認められた達成感を会員みんなに分ち合った」と受賞の喜びを語ります。

40年前、朗読の講習会をきっかけに集まったメンバーは、“広報紙を音訳してはどうか”というアドバイスにより、技術も録音機器もないところから活動を始めました。文字だけでなく、図や写真などあらゆる視覚情報を言葉で表現する音訳と、朗読の技術向上のため講習を受け、赤い羽根共同募金の援助等で録音機器も徐々に揃えることができました。当時は、広報紙の音訳以外にも街頭インタビューをした

り、六斎市や成人式の様子を言葉にしたり、町を歩く下駄の音を録音したこともあったそう。

現在は、会員17人で広報紙の音訳とリクエストされた小説等の朗読をCDに制作し、個人18人・施設1カ所のリスナーの方に無料で配付しながら、安否確認も行っています。長年、活動を続ける一方で、今課題となっているのはリスナーの新規開拓と若手会員の確保と育成。「リスナーの皆さんが楽しみにしてくれているのでやりがいはあるが、多くの方にこの会に興味を持っていただき、リスナー・会員ともに増えるといい」と願う会員の皆さん。どちらも随時募集しています。

会長の清水和香子さんは「これからも会員の皆さんと協力し合いながら、みずすまし会の益々の発展のために活動していきたい」と決意を語りました。

問合せ 茂原市社会福祉協議会
☎(23) 1969

防災・防犯に関する情報をメールで配信

もばら安全・安心メールを
登録
ご利用ください

右の二次元コードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、避難情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課(4階) ☎(36) 7580 ☎(20) 1602

今月の日曜開庁 3月27日⑧ 8時30分～17時15分

市民課(2階)	☎(20) 1502
市民税課(2階)	☎(20) 1577
収税課(2階)	☎(20) 1578
本納支所(ほのおか館内)	☎(34) 2111

証明書等交付時間を延長 毎週水曜日 19時まで

市民課(2階)	☎(20) 1502
---------	------------

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医 ※診療時間は9時～17時です

	《内科系》	《外科系》
3月6日⑧	穴倉病院 ☎(24)2171	穴倉病院 ☎(24)2171
3月13日⑧	大木医院 ☎(23)2546	菅原病院 ☎(25)1171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部 ☎(24)0119、☎(25)8448へお問い合わせください。

防災行政無線が再確認できます
しみんは 119
☎0120 (438) 119
(通話料無料)

【人口と世帯数】令和4年2月1日現在

- 総人口 87,793人 ●世帯数 41,272世帯
- 男 43,384人 ●女 44,409人

【1月中の動き】

- 転入 226人 ●転出 160人 ●出生 43人 ●死亡 125人